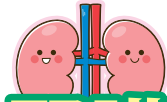


世界腎臓デー



あなたの腎臓は大丈夫？

ID 0199966

日本人の5人に1人がかかっているといわれているCKD（慢性腎臓病）。CKDは「腎障害」や「腎機能低下」が続く状態で、放置しておくとも期腎不全となり、人工透析などが必要になります。

本市は、県内で2番目に人工透析の患者が多い市です。早期発見・生活改善・治療をすることで、腎機能の改善や機能低下の進行を防ぐことができます。手遅れになる前に、毎年の健康診断でチェックし、腎機能を確認しましょう！



特に検査が必要な人

- 血圧が高い
- 糖尿病
- メタボ・肥満
- コレステロールが高い
- 喫煙者
- 家族が腎臓病

CKD（慢性腎臓病）の検査

尿検査（たんぱく尿）



適正 要注意 要受診
 ー 士 十以上
 (陰性) (陽性)

血液検査（eGFR）

※ eGFR: 血清クレアチニン値から算出



要受診 要注意 適正
 45 60
 未満 以上 未満 以上

人間ドック・脳ドックを受診しましょう

保険年金課 ☎ 66-1221

ID 20201221

とき 4月16日(日)～

ところ 市民病院

対象

- ① 国保に加入中で、世帯主および国保被保険者全員に市税などの滞納がない世帯の方
- ② 後期高齢者医療に加入中で、後期高齢者医療の保険料および市税などの滞納がない方
- ③ ①のうち、令和8年3月31日現在の年齢が40・45・50・55歳の方

※受診後、管理栄養士による栄養相談を受け、特定保健指導該当者と判定された場合は、保健指導を受けてください。受診時に7,000円を支払い、参加などを確認後、6,000円を返金します。

人間ドック

検査方法	定員	自己負担額
バリウム検査	① 580人	40歳未満 16,800円
胃カメラ検査（経口・経鼻）	② 140人	40歳以上 7,000円
	③ 100人	③ 1,000円

申し込み 申請書（保険年金課、市ホームページにあります）・本人の振込先（③のみ）・市民病院の診察券・マイナ保険証などを持って、直接保険年金課へ。

※郵送の場合は、保険年金課へ事前に電話でお問い合わせください。

脳ドック

ID 0176999

定員	自己負担額
① 90人（昭和50年4月2日以前生まれ） ② 40人 ※定員を超えた場合は抽選	16,000円

申し込み 3月10日(日)までに、マイナ保険証などを持って直接または申請書（保険年金課、市ホームページにあります）を郵送で保険年金課（〒443-8601）へ。